海洋資源工学特論　レポート課題 5/27

1. 原油価格が下落し，アメリカからのシェールガス輸入が2017年1月から始まった。また，日本企業主導により進められているオーストラリア・イクシス開発区からの天然ガス輸入も2018年に開始された。このような，ガス資源の安定供給に対する取り組みの中で，今後も「日本周辺海域におけるメタンハイドレート開発」に取り組む意味はあるか，自身の所見を500字程度で述べなさい。
2. 「プロジェクト」の定義に則り，あなたがこれまでに関わった「プロジェクト」の目的と内容，およびそのプロジェクトの遂行のためにあなたが気をつけたことを説明しなさい。

(ex. 文化祭や体育祭などでの活動，課外活動，研究活動)

1. 「海洋における石油・天然ガス開発（日本海洋掘削の海洋事業）」で紹介されたことの概要を記述しなさい。また，海底掘削技術の発展に対して日本はどのように関わっていくべきか，自身の所見を述べなさい。
2. 海洋開発（石油・天然ガス掘削事業）の実際の事例を見たうえで、業界や会社に対する自身の認識が変わった点、変わらなかった点、率直な感想等を述べなさい。

**提出期限：6/3(木)　23:59 　指定フォルダ**